

【イベント名】

令和4年度いきいきキャリアアップ事業in富谷

【開催概要】

開催日	時間	場所	参加人数
令和4年12月15日（木）	13:30～16:35	富谷市役所 3階会議室	13名

主催 宮城県 共催 富谷市

プログラム

13:30～ 開会挨拶
 13:40～ 第一部 「ゲストトーク」
 ①峰尾 幸美 氏
 ②川田 マキコ 氏
 14:40～ 質疑応答
 14:50～ 休憩
 15:00～ 第二部 「ワークショップ」
 ファシリテーター 浅利 賀名衣 氏
 16:30～ アンケート記入
 16:35 閉会

ゲスト

①株式会社Beauty Region 代表取締役・
 合同会社ムカエノ家 代表 峰尾 幸美 氏
 （略歴）宮城県出身。2019年に関東から富谷市へ転入。
 美容師や、日本のアーティストや海外でのヘアメイクの経験を活かしスタジオヘアメイクをしながら富谷カルチャー
 スクールでヘアメイクの講師を担当。2児の子育てと両立
 し、美容事業・軽貨物配送事業の2つの会社を立ち上げた。



②一般社団法人マジカル・ステップ 代表理事
 川田 マキコ 氏
 （略歴）民間の教育研修会社にてIT技術者教育や人材育成
 業務に従事。結婚・出産を経て、フリーランスとして活
 動。人材育成業界で25年以上の経験を持ち、年間受講者は
 2000名を超える。2022年には宮城大学大学院事業構想学
 研究科博士前期課程を修了し、一般社団法人マジカル・ス
 テップを設立。



第一部「ゲストトーク」

①峰尾 幸美 氏「いきいき輝ける人生を目指すために」

東日本大震災で石巻の実家を被災し失った経験から、いつかは宮城に戻り皆様のお役に立てる仕事をしたいと考えていたこと
 から移住を決意しました。富谷市は、住みやすく、充実した子育て支援があり、とても魅力的な街であると思い移住を決め
 ました。移住後は宮城県でコロナ禍による配送需要の高まりと、買い物弱者への環境を整えたいという思いから、運送事業な
 ら地域のお役に立てるのではと思い、事業を開始し、さらに、20数年美容業に携わってきた化粧品を作ることが夢だったこと
 から、その夢を叶えるため、新たに会社を立ち上げました。富谷市の特産である、無農薬ブルーベリーの皮を利用した、安全
 でエコなご当地化粧品を開発中です。



おわりに【いきいき輝ける人生のために】みなさんにメッセージとして次のことをお話されました。
 ●自分の進みたい道、やりたいことをノートやパソコン、ボイスメッセージに書き留める ●まずは、実践する（進むことが良いこと）
 ●理由をつけて「やれない」のではなく「やれる」ようになる事を考える ●常に自分にアンテナを張り情報を得ることが大事
 ●一人で子育てを背負わなくて良い。子どもは宝。夫、祖父、祖母、地域のサポーター、皆で助け合い子どもを育てる環境創りが大切

②川田 マキコ 氏「これまでの私、これからの私 ～ありたい自分を目指して～」

はじめに、キャリアの振り返りを「これまでの私」と題し、様々な振り返りの手法を説明しながら、幼少期から学生時代、
 社会人、結婚・出産・育児、新たな挑戦の時系列順にわかりやすくお話いただきました。

そして、ご自身のワークキャリアに影響を及ぼしたものと、① ITスキル ②学びの継続 ③人とのつながり、の3つを挙
 げられました。

「これからの私」について、個人としては『健康第一』『誰かと「わくわく」を創る』『地域に貢献』の3つを挙げられ、
 社団法人としては『ひとりひとりが「自分らしいキャリア」を歩める社会の実現』とし、具体的には『人材育成支援』『学びの機会
 の提供』『キャリアコーチング』を進めていきたいとお話されました。

おわりに、自身の振り返りをしてみて、①自分を知ること（3つの問い：自分は何が得意なのか？（能力）・自分は何がしたいか？
 （動機）・意味や価値が感じられるのはどんなこと？（価値観））②他者との関わり合いが成長につながる ③やってみる（言葉にす
 る、行動する）、を意識して「ありたい自分」を目指してみれば、とみなさんにメッセージを送りました。



第二部「ワークショップ」

テーマ：キャリアについて考える ファシリテーター：株式会社cue 代表取締役 浅利 賀名衣 氏
 3～4名のグループワークで、ワークシートを使用しながら「これまでのキャリアの棚卸」、「これからのキャリア」を考える
 ワークを行いました。

自己紹介後、「これまでの棚卸」（何歳くらい・その時の仕事内容・どのようなスキルを使っていたか・苦手だったことや、改
 善したかった事・印象深い出来事）をワークシートに記入し、自分自身を振り返るワークを行いました。一人ひとり発表し、グ
 ループの方から長所のフィードバックを受けて気づいたことを記入しました。その後、「これからのキャリアを考えるワーク」
 （目標の設定：何をいつまでに始めるか）を具体的に記入し、一人ひとり発表し、グループの方から長所のフィードバックを受
 け、それぞれが気づいたことを記入しました。初対面の方向士のグループも多くありましたが、積極的に意見を交わし、自分の
 キャリア・人生において、定期的な振り返りと目標設定をしたいなどといった、感想が聞かれました。

